



前列右より MEGA:Haque 社長、BUET:Hossain 学生部長、FTS：高井社長
後列右より MEGA:永原取締役、MEGA:Rahman 取締役、BUET：Murtaza 学長、日本大使館：田村政美参事官

バンングラデシュ大学と提携調印

教育と人材受入れに関し提携

株式会社富士テクノサービス（以下、FTS）および MEGA CORPORATION（以下、MEGA）はバンングラデシュの国立工科大学（通称、BUET：Bangladesh University of Engineering and Technology）と教育と人材受入れに関する提携に調印をしました。

5月25日 3社の代表者（FTS：高井男社長 MEGA：Haque 社長 BUET：Alee Murtaza 学長）が日本大使館 田村政美参事官にご列席いただき、バンングラデシュの首都ダッカ市内のホテルにて標記に関する調印式を執り行いました。

FTS と MEGA は富士通および UGS Solutions に協力を仰ぎ、富士通製デジタルモックアップ活用ソフト VPS と UGS 製 3次元 CAD NX および PDM ソフト Teamcenter を提供するとともに、インストラクターに対しトレーニングを行います。インストラクターは BUET の助教授クラスが担当し、学生を指導します。

これらのソフトを選定した理由は、旺盛なサポート需要があり技術者が不足しているという状況を考慮したためです。

BUET は 8 月から講座を開設し半年間の教育を行います。学生は並行して日本語教室で日本語を研修します。

初年度、FTS および MEGA は来年 1 月末に卒業する 15 名を受け入れます。また次年度も 15 名から 20 名の学生を受け入れる予定としております。

このスキームの当面のゴールとして、バンングラデシュ・ダッカにオフショア開発センターの設立を計画しています。

Teamcenter のカスタマイズや外付け UP 開発、3D モデリングのアウトソーシングなど優れた技術力とコスト競争力を差別化に対日本向けだけでなくワールドワイド対応のオフショア開発センターを目指しています。設立は 2 年後を想定しています。



日本大使館前にて
MEGA：Haque 社長と FTS：高井社長

備考

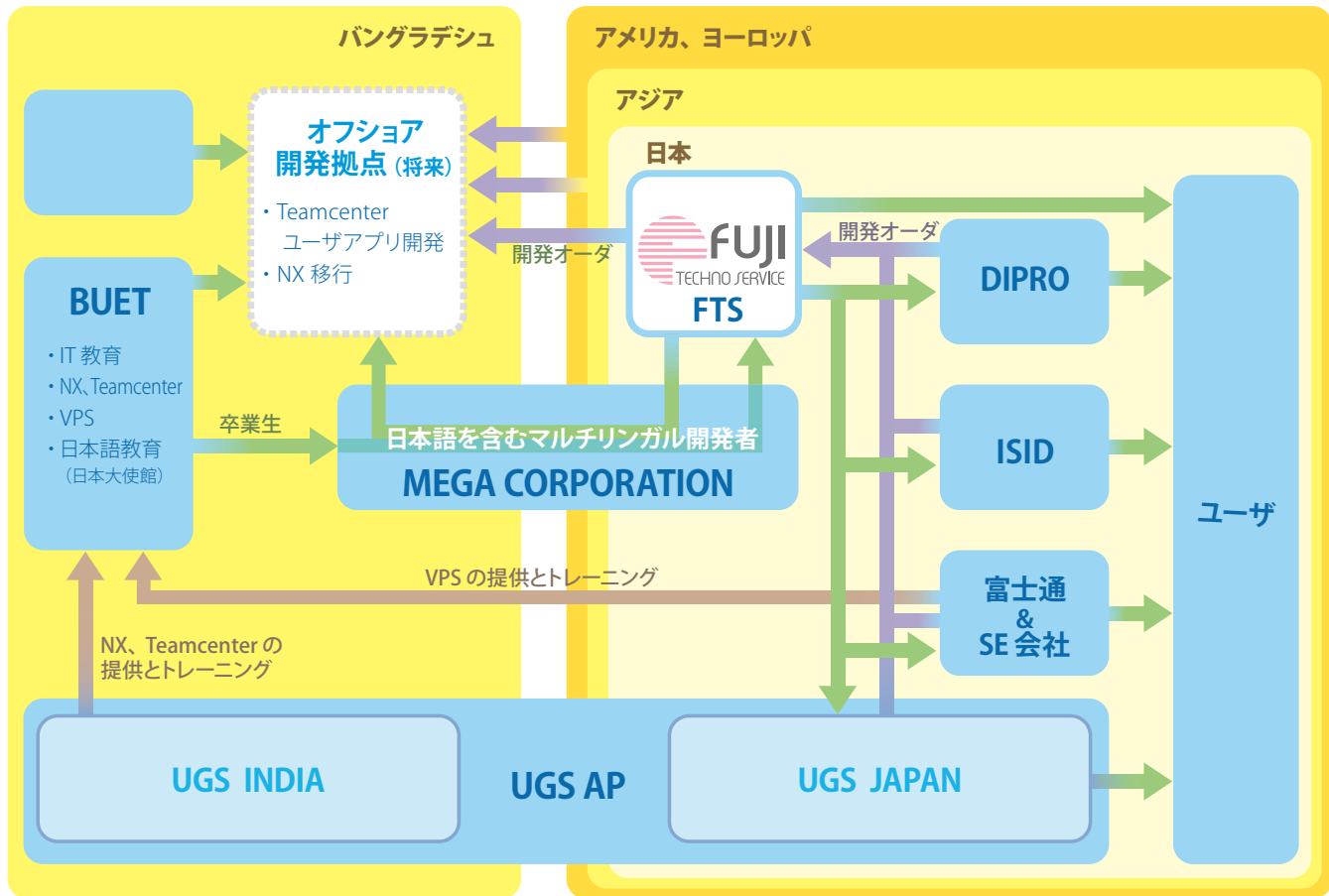
1. BUET について

バンングラデシュで No.1、インド含めでも五指に入る大学と評価されています。電気・電子工学科、機械工学科、コンピュータ科学学科の 3 つから構成され、学生数は約 1500 名です。

2. バンングラデシュについて

ゴールドマンサックスは BRICs に続く、next eleven の 1 ヶ国に入れるなど今後の成長性を評価しています。また、日本も ODA をこの 1 年で約 115 億から約 250 億と倍増させています。

スキーム構成



Photograph



左より調印式の様子、調印式後の会食の様子、BUET 内の様子 (いずれも Bangladesh 首都ダッカ市内)